

SURUGA bank Hello Book 2009

ミニディスクロージャー誌

第198期営業のご報告

平成20年4月1日～平成21年3月31日

ごあいさつ

当社の概要 平成21年3月31日現在

設立	明治28年10月19日		
本店	静岡県沼津市通横町23番地		
店舗数	国内	127	
	静岡県内	79	神奈川県内 36
	東京都内	5	北海道内 1
	宮城県内	1	埼玉県内 1
	千葉県内	1	愛知県内 1
	大阪府内	1	福岡県内 1
資本金	30,043百万円		



皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第198期の営業の概況についてご報告申し上げます。

【金融経済環境】

当期における日本経済は、上半期から資源価格の高騰および海外景気の減速により、設備投資や輸出の増勢は緩やかなものとなりました。さらに9月の米国大手証券会社の破綻以降は世界的な金融市場の混乱と経済の悪化が進む中、円高の進行と企業収益の減少を背景とした設備投資と輸出の大幅な鈍化に加え、雇用・所得環境の悪化に伴う個人消費の低迷により、国内景気は急速に悪化しました。こうした状況を受け、日本銀行は政策金利を10月と12月に0.2%ずつ引き下げました。

このような経済環境のもと、株式市場につきましては、期初に日経平均株価は12,500円台で始まり、米国の金融不安後退による景気回復や企業収益増加への期待を背景に、6月には一時14,600円台まで上昇しました。しかし、その後の米金融機関の相次ぐ経営危機や世界経済の悪化懸念の高まりから株価は大きく下落し、10月には一時7,000円台を割り込みました。その後一時的には9,000円台まで戻る局面もありましたが、各国の金融政策や景気対策の発動を受けても世界的に株価が回復に向かわない状況を反映して株価は軟調に推移し、日経平均株価は8,100円台で3月末を迎えました。

一方、債券市場では、期初に1.2%台後半で始まった長期金利の代表的指標である新発10年物国債の流通利回りは、資源価格の高騰による物価上昇懸念と、景気減速懸念の後退を背景に、6月には一時1.8%台後半まで上昇しましたが、国内景気の急速な悪化やそれに伴う利下げ等の金融政策を受けて、12月には一時1.1%台まで低下しました。その後は、財政支出拡大による国債の需給悪化懸念などを材料に長期金利は徐々に上昇し、1.3%台で3月末の取引を終えました。

目次

ごあいさつ	1
営業の概況	3
不良債権の状況	8
財務情報	10
株式についてのご案内	16
トピックス	17
地域への支援活動	19
主なインターネット支店一覧	20
営業店舗網	21

本誌の表示金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

また、外国為替市場は、米国の積極的な金融危機対応への期待や日本の景気後退を背景に、8月には110円台まで円安が進行しました。しかし年度後半は一転、米国金融当局による大幅な利下げが実施される中、米国上院で自動車大手救済法が廃案となるなど米国経済のさらなる悪化への懸念が急速に高まったことを受け、一時87円台まで円高が進行しました。その後は、日米景気に対する底打ち期待の高まりと不透明感が交互に台頭する中で振れを伴いながらもドルが買戻され、98円台で期末を迎えました。

【業界動向】

各金融機関におきましては、企業の大型倒産が発生するなど経営環境が厳しい中、本来の重要な機能の一つである信用創造機能の役割をいかに健全に果たしていくかが問われております。また、その役割を担うため、経営の安定度を高めるための資本の充実や、収益性を高めるための経営戦略の充実が求められております。一方で、6月に施行された振り込め詐欺救済法により、振り込め詐欺の未然防止や被害者救済など積極的に社会的責任を果たしていく事も求められております。

【当社の業況】

当社は、個人ならびに中小企業のお客さま向けのリテール業務を中心として、お客さまの期待を超えたサービスをご提供し続け、社会から不可欠の存在として高く評価されることを目標とするとともに、当社グループ全体の収益拡大および健全な財務体質の構築に努めております。当期につきましては、株式市場の低迷により、投資有価証券の減損処理を計上したことを主因として、当期純利益は減益となりましたが、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンの残高は着実に増加し、資金利益は過去最高益を更新するなど、銀行本来の収益は好調に推移しました。これらを踏まえ、年間配当金につきましては、当初予定通り一株当たり13円(中間配当6.5円・期末配当6.5円)といたしました。

【当期中の取り組み】

新商品・サービスにつきましては、平成20年4月、当社が本商品をご利用いただくお客さま1世帯につき毎年2トンの排出権を国に移転することによって、お客さまと当社が協働して地球温暖化防止に貢献していく、「カーボンオフセット付き住宅ローン」を発売いたしました。また、8月には脳ドック検診や人間ドック検診、医療相談、ハウスクリーニングなど、健康と暮らしをサポートし、事業を営む方々をアシストする住宅ローン「スーパーホームローンWアシスト(ダブルアシス

ト)〈ハッピーライフサポート付き〉」を発売いたしました。一方、9月には中小企業支援を目的の一つとする「地域密着型金融推進計画」の取り組みの一環として、従来6タイプからなる「スルガプロジェクトアシストローン」に、国際競争力の強化やエコ社会実現に向けた政策に関する公的資金を対象にしたつなぎ資金として、「高度化融資つなぎタイプ」「コンソーシアム型委託金つなぎタイプ」「コンソーシアム型補助金つなぎタイプ」の3タイプを追加し、全9タイプのラインナップといたしました。

また、お客さまの個人情報保護をはじめとした情報セキュリティにつきましては、平成20年9月、当社のホームページおよびインターネットバンキングをご利用されるお客さまをフィッシング詐欺から未然に守る対策として、株式会社セキュアブレインのフィッシング対策ソリューション「PhishWall(フィッシュウォール)」を採用し、サービスを開始いたしました。当社はこれまで情報セキュリティ強化のための各種対策を講じてまいりましたが、今後もお客さまが安心してホームページやインターネットバンキングをご利用できる環境整備を進めてまいります。

営業店舗につきましては、平成20年5月に「札幌支店」を開設、8月には「福岡支店」、10月には「仙台支店」を開設いたしました。この結果、当期末の店舗数は13店舗のインターネット支店を含め127か店となっております。

当社の基幹事業の一つである住宅ローンのご相談をお受けする窓口につきましては、5月の札幌支店開設と同時に「ドリームプラザ札幌」、8月の福岡支店開設と同時に「ドリームプラザ福岡」、10月の仙台支店開設と同時に「ドリームプラザ仙台」を開設し、当期末23か所で営業しております。

当社では、新たな分野への積極的な取り組みにより、「お客さまの期待を超えた良質のサービス」をご提供し、「ライフ アンド ビジネス コンシェルジュ」として、お客さまの〈夢をかたち〉にする、〈夢に日付を〉いれるお手伝いができるパートナーとなるべく、役職員一丸となって努力してまいります。

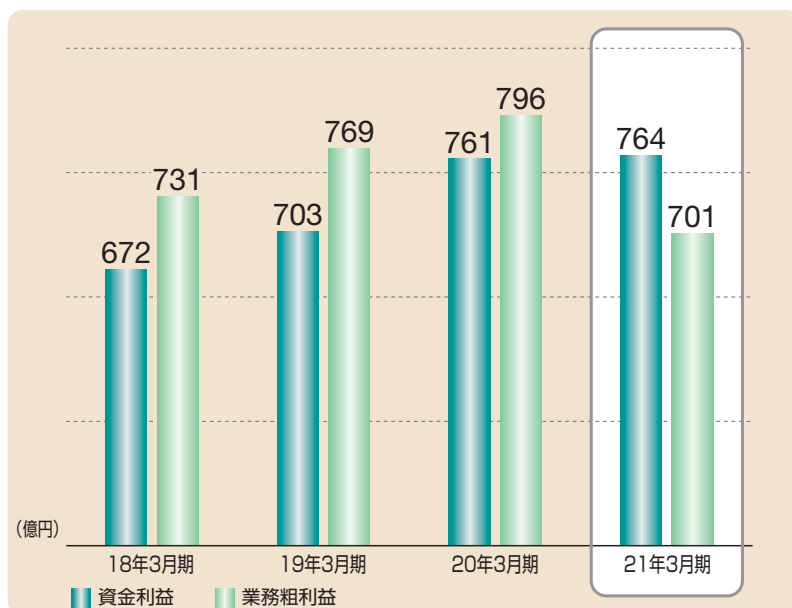
皆さま方には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月

社長 岡野光喜

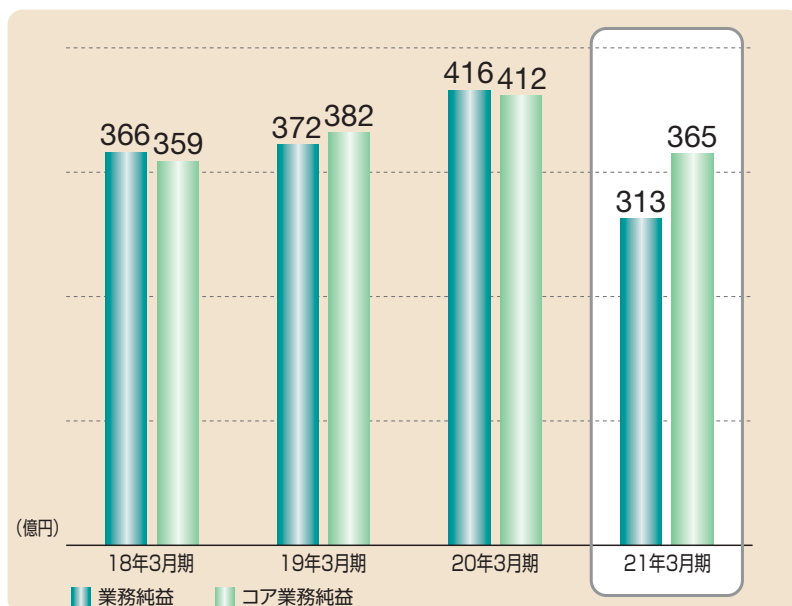
営業の概況

当期の業績につきましては、次のとおりです。



■ 資金利益／業務粗利益

業務粗利益は、銀行の基本的な業務による利益を表すもので、貸出金や有価証券、預金などの利息収支を表す「資金利益」、各種手数料収支を表す「役務取引等利益」、外国為替などの売買損益を表す「その他業務利益」により構成されます。個人ローンの順調な増加により、資金利益は過去最高益を計上しましたが、株式市場の大幅な下落を受けて、保有しております投資信託等の減損処理の発生や役務取引等利益の減少等により、業務粗利益は前年度比95億円減少しました。



■ 業務純益／コア業務純益

当社のコアビジネスのひとつである個人ローン残高は順調に増加しましたが、業務粗利益の減少に加え、新店舗開設等、営業強化に伴う費用が増加したことによる経費の増加等により、コア業務純益は、前年度比47億円減少しました。業務純益は、コア業務純益の減少と国債等債券損益(5勘定戻)の減少等により前年度比102億円減少しました。

業務純益は、銀行本来の業務に関する収益力を表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当するものです。

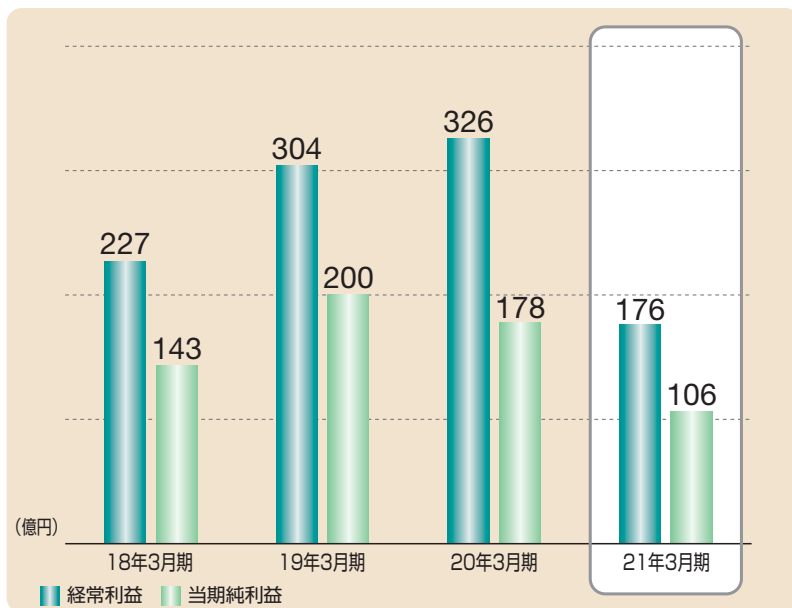
コア業務純益は、業務純益から特殊な要因で変動する一般貸倒引当金繰入額と国債等債券関係損益の影響を除いたもので、より実質的な銀行本来の業務に関する収益力を表しています。

業務純益

= 業務粗利益 - 経費 - 一般貸倒引当金繰入額

コア業務純益

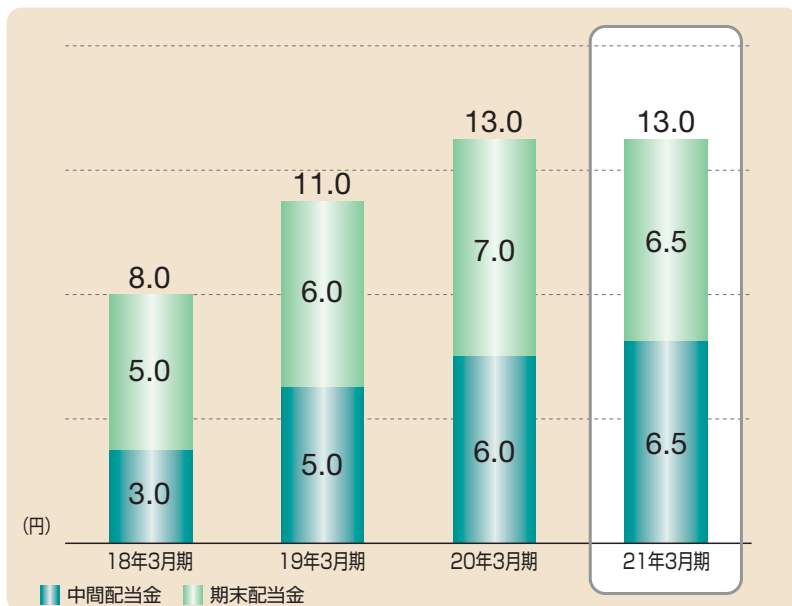
= 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 国債等債券損益(5勘定戻)



■ 経常利益／当期純利益

経常利益は、不良債権処理はほぼ見通しどおりとなりましたが、株式市場の低迷により、保有有価証券の一部について減損処理を実施したため、前年度比149億円の減少となりました。

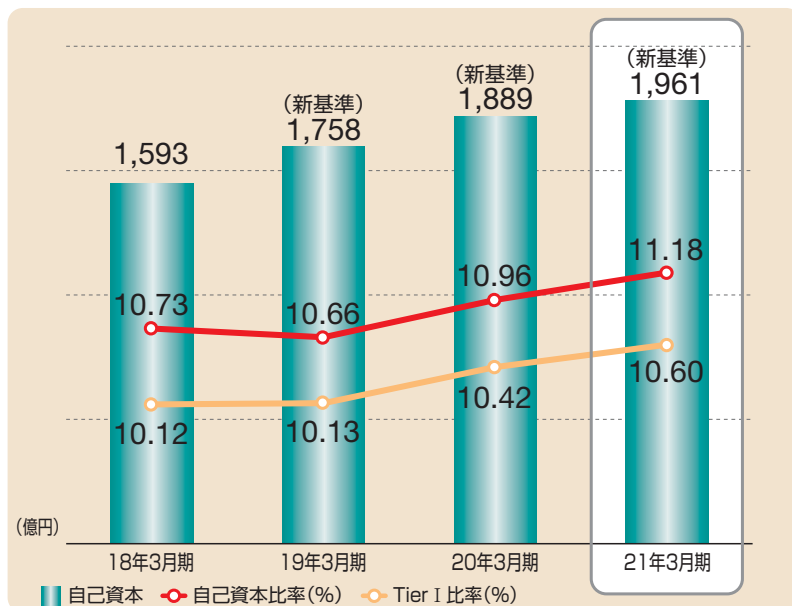
当期純利益は、前年度比72億円の減少となりました。



■ 一株当たり年間配当金

株式市場の下落などの要因により、当初の業績見通しを下回る結果となりましたが、当社のコアビジネスのひとつである個人ローンビジネスが引き続き堅調に推移するなど、銀行本来の利益は順調に推移したため、1株当たり年間配当金は当初予定通り13円といたしました。

今後も財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題のひとつとして、積極的に取り組んでまいります。



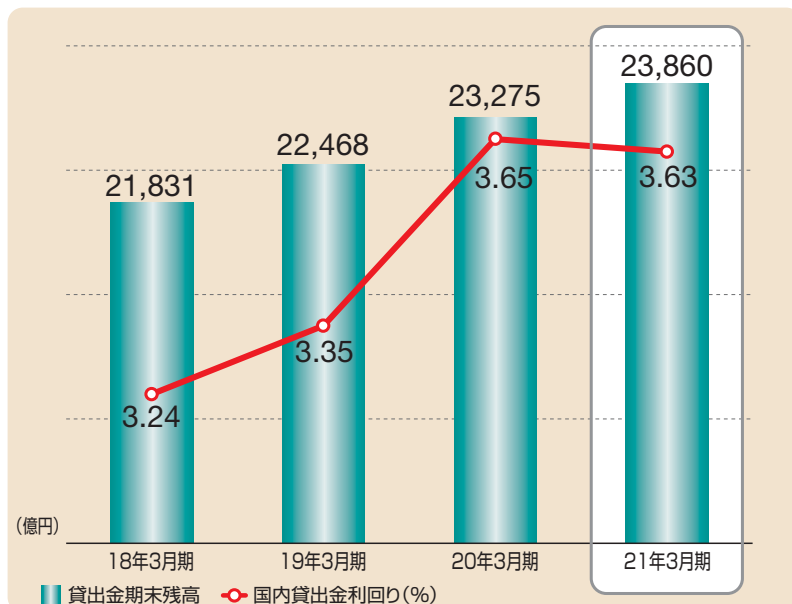
■ 自己資本／自己資本比率(国内基準)

経営の健全性を示す自己資本比率につきましては、利益の積み上げによる内部留保の順調な増加により、前年度末比0.22%上昇し11.18%となり、引き続き高水準を維持しております。

自己資本は資本金、資本剰余金、利益剰余金等の基本的項目 (Tier I) と一般貸倒引当金等の補完的項目 (Tier II) により構成されています。

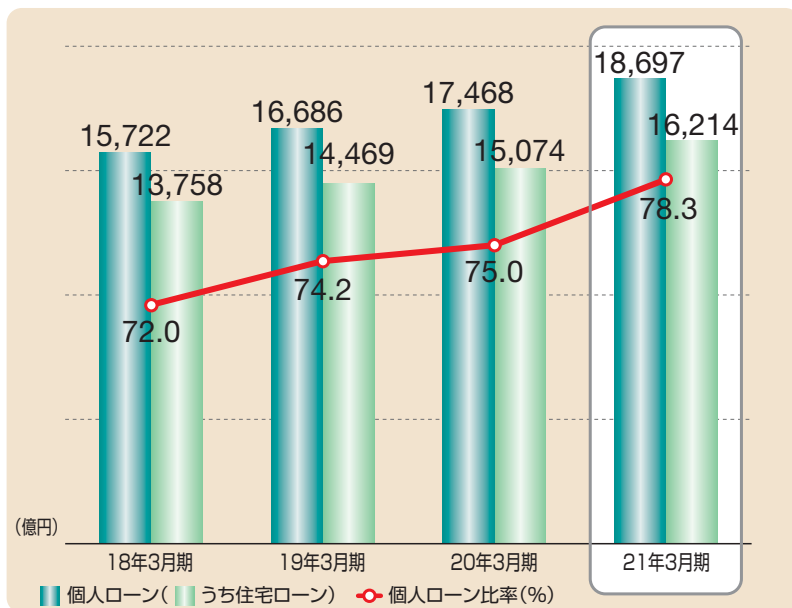
当社の補完的項目 (Tier II) は一般貸倒引当金のみ計上しております。

自己資本比率
 = 自己資本額 (基本的項目 + 補完的項目 - 控除項目) / リスクアセット × 100
 Tier I 比率
 = 自己資本額 (基本的項目: Tier I) / リスクアセット × 100



■ 貸出金期末残高／国内貸出金利回り

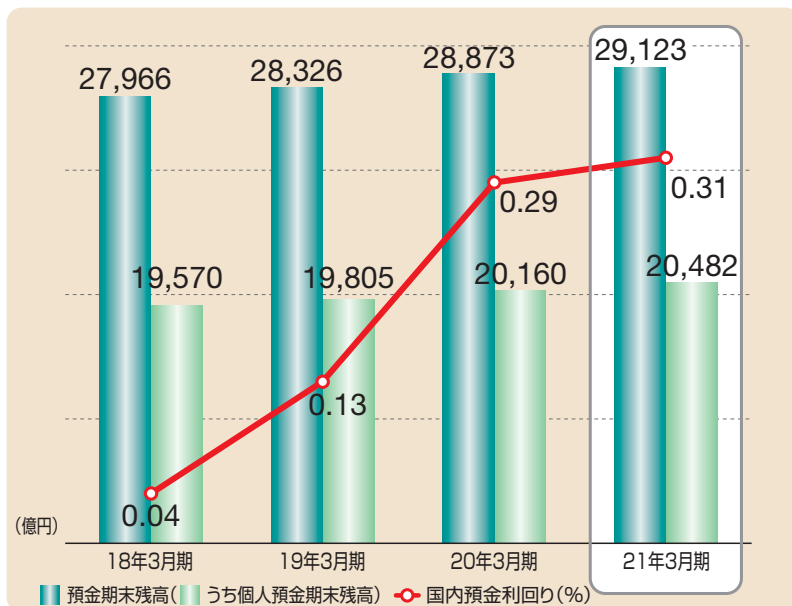
貸出金期末残高は、個人ローンの順調な増加により、前年度末比584億円増加の2兆3,860億円となりました。また国内貸出金利回りは、政策金利の引下げに伴い、前年度末比0.02%低下し3.63%となりました。



個人ローンにつきましては、経済環境の悪化等による不動産市場の混乱や住宅の買い控え等、市場環境が厳しい中、前年度末比1,229億円増加し、1兆8,697億円となりました。

住宅ローン期末残高は、前年度末比1,139億円増加し、1兆6,214億円となりました。

総貸出金に占める個人ローンの比率は78.3%となりました。

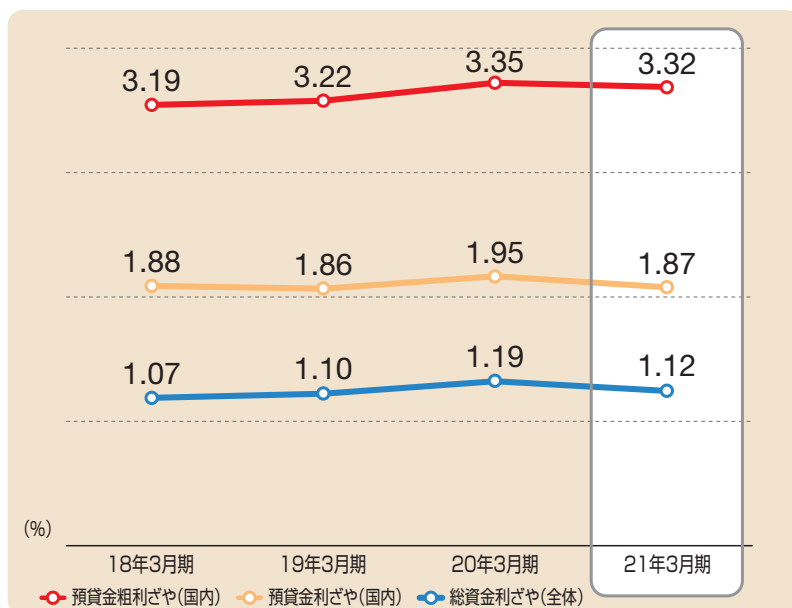


預金期末残高は、個人預金の増加を主因に前年度末比249億円増加し、2兆9,123億円となりました。

個人預金期末残高は、前年度末比321億円増加し、2兆482億円となりました。

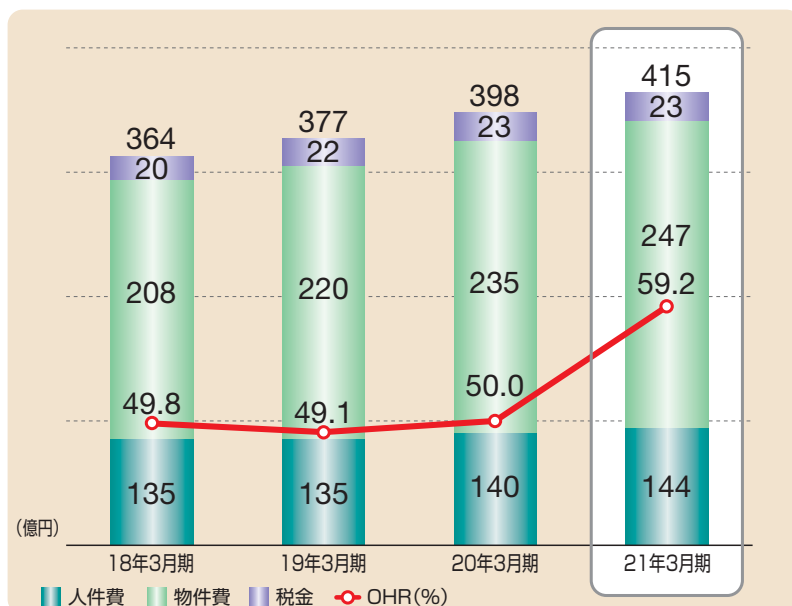
国内預金利回りは前年度比0.02%上昇し、0.31%となりました。

営業の概況



■ 預貸金粗利ざや(国内) / 預貸金利ざや(国内) / 総資金利ざや(全体)

預貸金粗利ざやは、貸出金利回りから預金利回りを控除した、銀行における主要事業の収益性を表すものです。預貸金利ざやは、預貸金粗利ざやからさらに経費率を控除したものです。総資金利ざやは、資金運用全体と資金調達全体の利回りの差を表すものです。預貸金粗利ざや(国内)は、政策金利引下げにより貸出金利回りが低下し、前年度比0.03%低下しましたが、個人ローンを中心とした貸出金残高の増加により、引き続き高い収益性を維持しております。

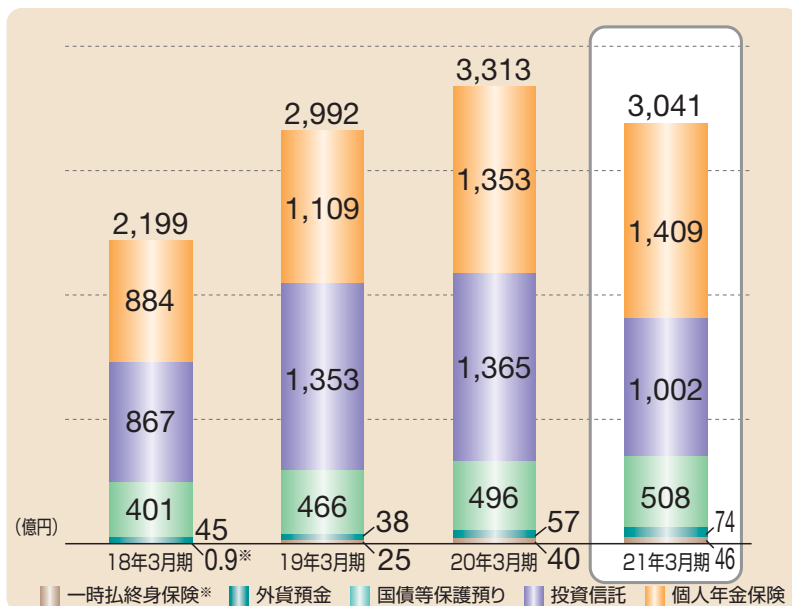


■ 経費 / OHR

経費は、新店舗設置等の営業強化に伴う費用が増加したことにより、前年度比16億円の増加となりました。

業務の効率性を示す指標であるOHR(オーバーヘッドレシオ)は、59.2%となりました。

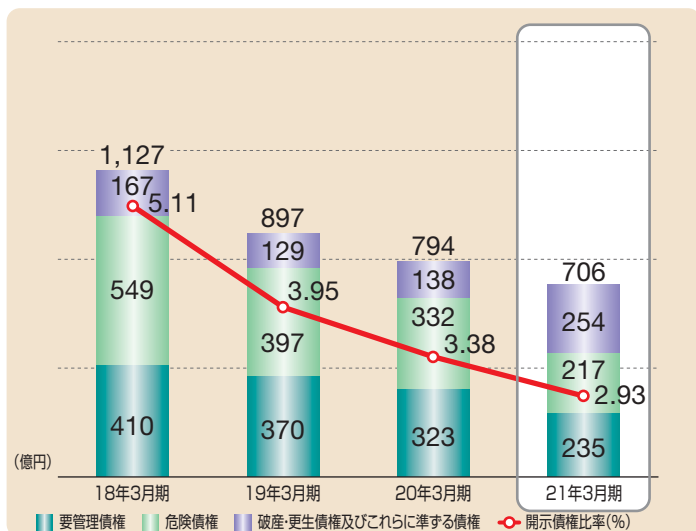
OHR(オーバーヘッドレシオ(%)) = 経費 / 業務粗利益 × 100



個人預り資産残高 (投資性商品)

個人預り資産 (投資性商品) の期末残高は、個人年金保険は増加したものの、株式市場の低迷によりお客さまのリスク回避志向が強まり、投資信託を中心に前年度末比271億円減少しました。

不良債権の状況



金融再生法開示債権残高・比率の推移

厳しい経済環境が続く中、より一層の資産の健全化を図るため、迅速な処理を進める一方、お取引先の経営改善支援にも積極的に取り組みました結果、開示債権額は、前年度末比88億円減少し、706億円となりました。

総与信額に対する開示債権比率は、前年度末比0.45%低下し、2.93%となりました。

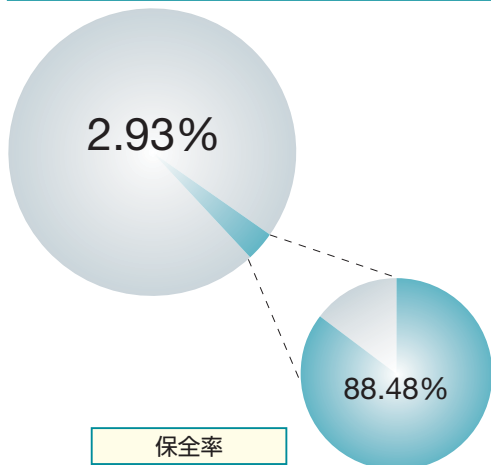
開示債権比率 (%) = 開示債権残高 / 総与信残高 × 100

不良債権の状況

金融再生法に基づく開示債権

対象：要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権

総与信残高に占める比率

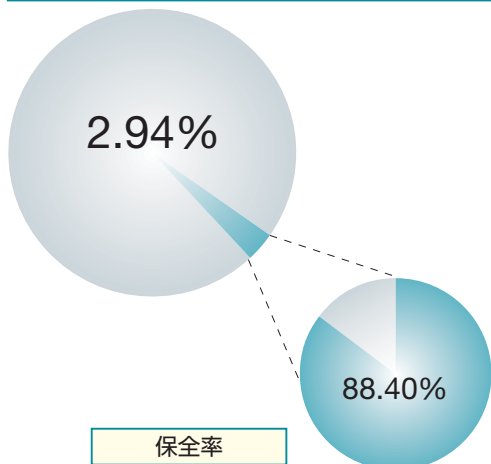


		担保・保証	引当額	保全率
破産・更生債権及びこれらに準ずる債権	254億円	125億円	128億円	100.00%
危険債権	217億円	170億円	34億円	94.69%
要管理債権	235億円	135億円	29億円	70.30%
小計	706億円	431億円	193億円	88.48%
正常債権	2兆3,351億円			
合計	2兆4,058億円			

リスク管理債権

対象：貸出金

総貸出金に占める比率



破綻先債権	23億円
延滞債権	442億円
3ヶ月以上延滞債権	18億円
貸出条件緩和債権	216億円
合計	702億円

貸出金残高(未残) 2兆3,860億円

自己査定における債務者区分

対象：貸出金等と信関連債権

破綻先	24億円
実質破綻先	229億円
破綻懸念先	217億円
要注意先	
要管理先	387億円
要管理先以外の要注意先	2,290億円
正常先	2兆908億円
合計	2兆4,058億円

※貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息・当社保証付私募債

財務情報

第198期末 連結貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	53,131
コールローン及び買入手形	210,000
金銭の信託	1,836
有価証券	403,069
貸出金	2,381,882
外国為替	9,683
リース債権及びリース投資資産	6,964
その他資産	39,924
有形固定資産	34,183
建物	6,478
土地	15,958
建設仮勘定	1,089
その他の有形固定資産	10,656
無形固定資産	4,716
ソフトウェア	4,250
ソフトウェア仮勘定	32
その他の無形固定資産	433
繰延税金資産	26,560
支払承諾見返	5,407
貸倒引当金	△33,786
資産の部合計	3,143,573

科目	金額
(負債の部)	
預金	2,910,538
借入金	4,930
外国為替	1
その他負債	31,281
賞与引当金	645
役員賞与引当金	51
退職給付引当金	134
役員退職慰労引当金	2,301
睡眠預金払戻損失引当金	293
偶発損失引当金	123
支払承諾	5,407
負債の部合計	2,955,706
(純資産の部)	
資本金	30,043
資本剰余金	19,512
利益剰余金	144,459
自己株式	△5,336
株主資本合計	188,678
その他有価証券評価差額金	△2,155
繰延ヘッジ損益	△29
評価・換算差額等合計	△2,184
新株予約権	427
少数株主持分	946
純資産の部合計	187,867
負債及び純資産の部合計	3,143,573

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第198期 連結損益計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
経常収益	111,856	経常利益	17,763
資金運用収益	90,163	特別利益	1,132
貸出金利息	84,874	固定資産処分益	41
有価証券利息配当金	3,738	償却債権取立益	1,091
コールローン利息及び買入手形利息	720	金融商品取引責任準備金取崩額	0
預け金利息	1	特別損失	301
その他の受入利息	829	固定資産処分損	301
役務取引等収益	13,201	税金等調整前当期純利益	18,594
その他業務収益	7,084	法人税、住民税及び事業税	11,790
その他経常収益	1,405	法人税等調整額	△3,617
経常費用	94,092	法人税等合計	8,173
資金調達費用	11,501	少数株主損失(△)	△29
預金利息	9,840	当期純利益	10,450
コールマネー利息及び売渡手形利息	0		
借入金利息	87		
その他の支払利息	1,574		
役務取引等費用	10,250		
その他業務費用	14,234		
営業経費	43,142		
その他経常費用	14,963		
貸倒引当金繰入額	524		
貸出金償却	5,944		
株式等売却損	4		
株式等償却	3,412		
持分法による投資損失	90		
その他の経常費用	4,987		

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第198期 連結株主資本等変動計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
株主資本	
資本金	
前期末残高	30,043
当期変動額	
当期変動額合計	—
当期末残高	30,043
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	19,489
当期変動額	
自己株式の処分	22
当期変動額合計	22
当期末残高	19,512
利益剰余金	
前期末残高	137,563
当期変動額	
剰余金の配当	△3,554
当期純利益	10,450
当期変動額合計	6,896
当期末残高	144,459
自己株式	
前期末残高	△1,992
当期変動額	
自己株式の取得	△3,788
自己株式の処分	444
当期変動額合計	△3,343
当期末残高	△5,336
株主資本合計	
前期末残高	185,102
当期変動額	
剰余金の配当	△3,554
当期純利益	10,450
自己株式の取得	△3,788
自己株式の処分	467
当期変動額合計	3,575
当期末残高	188,678

科目	金額
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△2,116
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△38
当期変動額合計	△38
当期末残高	△2,155
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	27
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△57
当期変動額合計	△57
当期末残高	△29
評価・換算差額等合計	
前期末残高	△2,089
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△95
当期変動額合計	△95
当期末残高	△2,184
新株予約権	
前期末残高	243
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	183
当期変動額合計	183
当期末残高	427
少数株主持分	
前期末残高	1,181
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△235
当期変動額合計	△235
当期末残高	946
純資産合計	
前期末残高	184,439
当期変動額	
剰余金の配当	△3,554
当期純利益	10,450
自己株式の取得	△3,788
自己株式の処分	467
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△147
当期変動額合計	3,427
当期末残高	187,867

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第198期末 貸借対照表 (平成21年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	52,921	預金	2,912,318
コールローン	210,000	外国為替	1
金銭の信託	1,836	その他負債	27,124
有価証券	403,061	賞与引当金	592
貸出金	2,386,028	役員賞与引当金	51
外国為替	9,683	役員退職慰労引当金	2,294
その他資産	31,652	睡眠預金払戻損失引当金	293
有形固定資産	33,617	偶発損失引当金	123
無形固定資産	4,656	支払承諾	5,413
繰延税金資産	25,637	負債の部合計	2,948,211
支払承諾見返	5,413	(純資産の部)	
貸倒引当金	△30,554	資本金	30,043
		資本剰余金	18,596
		利益剰余金	144,196
		利益準備金	30,043
		その他利益剰余金	114,152
		自己株式	△5,336
		株主資本合計	187,499
		その他有価証券評価差額金	△2,155
		繰延ヘッジ損益	△27
		評価・換算差額等合計	△2,183
		新株予約権	427
		純資産の部合計	185,743
資産の部合計	3,133,954	負債及び純資産の部合計	3,133,954

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第198期 損益計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	103,423
資金運用収益	87,941
貸出金利息	82,663
有価証券利息配当金	3,728
コールローン利息	709
買入手形利息	10
預け金利息	0
金利スワップ受入利息	3
その他の受入利息	826
信託報酬	0
役務取引等収益	12,494
受入為替手数料	3,587
その他の役務収益	8,906
その他業務収益	1,613
外国為替売買益	100
商品有価証券売却益	44
国債等債券売却益	263
国債等債券償還益	1,205
その他経常収益	1,373
株式等売却益	621
金銭の信託運用益	125
その他の経常収益	627

科目	金額
経常費用	85,783
資金調達費用	11,482
預金利息	9,842
コールマネー利息	0
金利スワップ支払利息	21
その他の支払利息	1,618
役務取引等費用	10,994
支払為替手数料	1,285
その他の役務費用	9,708
その他業務費用	9,466
国債等債券売却損	1
国債等債券償還損	892
国債等債券償却	8,572
営業経費	41,874
その他経常費用	11,963
貸倒引当金繰入額	222
貸出金償却	5,596
株式等売却損	3
株式等償却	3,412
金銭の信託運用損	28
その他の経常費用	2,699
経常利益	17,640
特別利益	1,127
固定資産処分益	41
償却債権取立益	1,086
金融商品取引責任準備金取崩額	0
特別損失	301
固定資産処分損	301
税引前当期純利益	18,467
法人税、住民税及び事業税	11,723
法人税等調整額	△3,880
法人税等合計	7,843
当期純利益	10,624

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第198期 株主資本等変動計算書 (平成20年4月1日から平成21年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
株主資本	
資本金	
前期末残高	30,043
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	30,043
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	18,585
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	18,585
その他資本剰余金	
前期末残高	2
当期変動額	8
自己株式の処分	8
当期変動額合計	8
当期末残高	10
資本剰余金合計	
前期末残高	18,587
当期変動額	8
自己株式の処分	8
当期変動額合計	8
当期末残高	18,596
利益剰余金	
利益準備金	
前期末残高	30,043
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	30,043
その他利益剰余金	
退職給与積立金	
前期末残高	840
当期変動額	△840
退職給与積立金の取崩	△840
当期変動額合計	△840
当期末残高	—
別途積立金	
前期末残高	86,532
当期変動額	15,000
別途積立金の積立	15,000
当期変動額合計	15,000
当期末残高	101,532

科目	金額
繰越利益剰余金	
前期末残高	19,711
当期変動額	△3,555
剰余金の配当	10,624
当期純利益	△15,000
別途積立金の積立	840
退職給与積立金の取崩	△7,091
当期変動額合計	12,620
当期末残高	137,127
利益剰余金合計	
前期末残高	137,127
当期変動額	△3,555
剰余金の配当	10,624
当期純利益	—
別途積立金の積立	—
退職給与積立金の取崩	—
当期変動額合計	7,068
当期末残高	144,196
自己株式	
前期末残高	△1,975
当期変動額	△3,788
自己株式の取得	427
自己株式の処分	△3,361
当期変動額合計	△5,336
当期末残高	183,783
株主資本合計	
前期末残高	183,783
当期変動額	△3,555
剰余金の配当	10,624
当期純利益	△3,788
自己株式の取得	435
自己株式の処分	3,716
当期変動額合計	187,499
当期末残高	187,499

科目	金額
評価・換算価額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	△2,157
当期変動額	1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1
当期変動額合計	1
当期末残高	△2,155
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	30
当期変動額	△58
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△58
当期変動額合計	△58
当期末残高	△27
評価・換算差額等合計	
前期末残高	△2,126
当期変動額	△57
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△57
当期変動額合計	△57
当期末残高	△2,183
新株予約権	
前期末残高	243
当期変動額	183
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	183
当期変動額合計	183
当期末残高	427
純資産合計	
前期末残高	181,901
当期変動額	△3,555
剰余金の配当	10,624
当期純利益	△3,788
自己株式の取得	435
自己株式の処分	126
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,842
当期変動額合計	185,743
当期末残高	185,743

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式についてのご案内

◇ 決算日

毎年3月31日をもって決算を行います。

◇ 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

◇ 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

◇ 剰余金配当基準日

3月31日(期末配当)

9月30日(中間配当)

そのほか、当社が定めた基準日

◇ 公告の方法

電子公告といたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。なお、銀行法第20条6項の規定による決算公告につきましては、当社ホームページの会社情報・IR情報欄の[決算公告]欄に掲載いたします。

◇ 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

日本証券代行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

日本証券代行株式会社 本店

同連絡先

〒137-8650

東京都江東区塩浜二丁目8番18号

日本証券代行株式会社 代理人部

電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)

特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでも受付いたしております。

ホームページアドレス

<http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>

(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

◇ お知らせ

(1) お届け内容(ご住所、配当金振込先など)の変更、その他諸手続きについて

一般口座の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(2) 配当金の受取りについて

配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行または郵便局へお持ち下さい。

また今後、銀行振込をご希望の方は、お取引口座のある証券会社等または特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(3) 未受領の配当金の受取りについて

株主名簿管理人日本証券代行株式会社までお問い合わせ下さい。

(4) 単元未満株式(1,000株未満の株式)の買取・買増請求について

一般口座の株主の株主さまは、お取引口座のある証券会社にてお取扱いしております。

特別口座の株主さまは、特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

(5) 特別口座から一般口座への振替申請手続きについて

特別口座の口座管理機関日本証券代行株式会社へお問い合わせ下さい。

注) 特別口座のままでは市場において株式を売却することはできませんので、必ず証券会社に一般口座を開設(既に開設されている場合不要)し、特別口座から一般口座へ振替申請を行って下さい。

トピックス

わたしたちの未来のために

～環境関連商品サービスの充実を～
金融サービス業本来の特性を生かした環境保全活動として、
環境関連金融商品・サービスの開発・販売に取り組んでいます。

「カーボンオフセット付き住宅ローン」

オール電化住宅や太陽光発電システムを搭載した住宅など、環境に配慮した住宅の購入・建築・リフォームを通じて温室効果ガスの排出削減に取り組まれるお客さまをサポートするカーボンオフセット付きの住宅ローンです。

当社が本商品をご利用いただくお客さま1世帯につき毎年2トンの排出権を国に移転（寄付）する（平成24年度末まで）ことによって、お客さまと当社が協働して地球温暖化防止に貢献してまいります。



Webブックフリー

お客さまのお取引の履歴をご自宅に郵送するブックフリーサービス（無通帳サービス）に代わり、インターネットバンキングを利用して過去13ヵ月分のお取引レポートや入出金明細をご照会いただくサービスです。紙資源を利用せず、郵送等によるエネルギーの使用もないため環境にやさしいサービスです。

インターネットバンキングでの「ふじさんネットワーク」への募金活動

富士山の総合的な環境保全に取り組む環境保護団体「ふじさんネットワーク」への募金を、当社のインターネットバンキングで受け付けています。

当社のインターネットバンキングをご利用いただいているお客さまが、登録している代表口座から「ふじさんネットワーク」への募金を振込手数料無料で行うことができるサービスです。

【「ふじさんネットワーク」とは】

静岡県・山梨県が定めた富士山憲章の周知定着を図るため、平成11年に設立された富士山の環境保全活動を行う会員制のネットワーク組織です。当社は「ふじさんネットワーク」の正会員として加盟しています。



～社員一人ひとりが取り組んでいます～
お客さまの住む地域環境に対して良い影響を与える活動に取り組んでいます。

「職場環境のエコオフィス化」

各種帳票類や通達文書、マニュアル、申請文書等のデータ化によるペーパーレスや電力消費量の削減などのエコオフィス化に取り組み、取り組み以前と比較しそれぞれの使用量を削減しています。今後も職場環境のエコオフィス化に取り組み、資源の有効利用を進めていきます。

また、スルガ平本部の各部署に環境目的を設定し、各部署の業態に合わせた環境活動にも取り組んでいます。



「富士山清掃への参加」

富士山の環境保全・美化のため、毎年富士宮市・御殿場市・小山町が開催している富士山清掃に参加しています。



「COOL BIZ」の実施

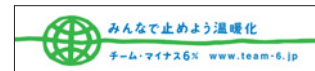
環境省では夏の軽装「COOL BIZ（クールビズ）」を推進しています。当社は社会的責任を担う企業として、全社的に「COOL BIZ」に取り組み、地球温暖化防止の行動を実践しています。

「チーム・マイナス6%への参加」

社会貢献の一環として、環境省の推進する「チーム・マイナス6%」に参加し、エコオフィス化やクールビズ、18時以降のライトダウンなどを実施することで、地球温暖化防止に関する活動に協力しています。

【「チーム・マイナス6%」とは】

地球温暖化解決のために発効された京都議定書における、日本の温室効果ガス排出量6%削減の実現のために、環境省が推進しているプロジェクト。政府をはじめ、地方公共団体、事業者、国民一人ひとりがひとつの「チーム」として一丸となって協力して活動することをコンセプトとしています。



「I DREAM」サッカーを通じての夢応援

わたしたちは今後もサッカーに関わる人々の〈夢をかたちに〉
するお手伝いをしてまいります。

スルガ銀行チャンピオンシップ2009 OITA

Jリーグヤマザキナビスコカップ／コパ・スダメリカーナ

王者決定戦 プレゼンティंगスポンサー協賛

本大会は「Jリーグヤマザキナビスコカップ」王者と、南米のクラブ選手権の一つである「コパ・スダメリカーナ」王者が対戦する国際大会で、当社はプレゼンティंगスポンサーとして協賛しています。

昨年度より開催されている本大会は今回で2回目となります。

記念すべき第一回大会は平成20年7月30日、大阪長居スタジアムで行われ、アルセナルFC（アルゼンチン）が初代王者に輝きました。

第二回大会は平成21年8月5日（水）に九州石油ドーム（大分県）で行われます。



「第88回天皇杯全日本サッカー選手権大会」特別協賛

日本サッカー界において最も権威と伝統があり、真の「日本一のサッカーチーム」を決する国内唯一の大会である「第88回天皇杯全日本サッカー選手権大会」（財団法人日本サッカー協会、社団法人日本プロサッカーリーグ主催）に特別協賛いたしました。



「SURUGA bank CUP フットサルフェスタ」特別協賛

今年度より社会人限定のフットサル大会「SURUGA bank CUP フットサルフェスタ」に特別協賛しています。

本大会は平成21年4月29日から5月31日まで開催され、決勝イベントでは各地区予選の優勝チーム同士が争う決勝大会の他、業界対抗大会や社会人レディース大会も同時に開催いたしました。

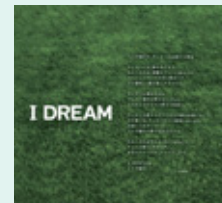


～「I DREAM」スルガ銀行が、サッカーを応援する理由～

サッカーには夢があります。
わたしたちは、華麗なプレーに息をのみ、
うつくしいゴールを目に焼きつけ、
その勝利に、胸を熱くするのです。
サッカーに夢みる人も、サッカー選手を夢みることも、
そんな子どもたちに夢みる家族も。
サッカーを愛する全ての人の夢を応援していく。
その想いは、サッカーどころ静岡にはじまり、
全国へと広がっているスルガ銀行の夢でもあるのです。
わたしたちはサッカーから人生まで、
すべての夢の、サポーター。
あなたのゴールを、アシストします。

I DREAM スルガ銀行

「I DREAM」
詳細はインターネット
ホームページをご覧ください。
<http://www.idream-jp.com/>

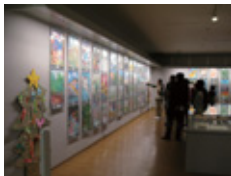


地域への支援活動

当社は地域文化の活性化を図るため、地域の催事・記念行事への積極的な参加や文化支援活動などを通じて、皆さまとの連帯・共感を深め、地域社会の明るい発展に力強く貢献していきます。

財団法人ベルナール・ビュフェ美術館

昭和48年創設の当美術館は、現代フランスの巨匠故ベルナール・ビュフェの作品約2,000点を収蔵し、多くの皆さまにご覧いただいています。また、子どもたちの参加体験型美術館「ビュフェ子ども美術館」も併設しています。



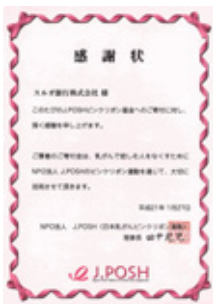
株式会社エイ・ピー・アイ

重度身障者に雇用機会を提供することで、社会的経済的自立を促進するとともに、障害者自らが技術習得を図ることなどを目的とした印刷会社、株式会社エイ・ピー・アイを静岡県、沼津市、当社の共同出資で、平成2年に設立しました。なお、本誌の印刷は同社にご協力をいただいています。



「ピンクリボン運動」をサポート

当社はJ.POSHオフィシャルサポーターとして平成19年12月よりATM時間外手数料の一部金額を「J.POSHピンクリボン基金」に寄付しています。また、営業店女性スタッフが胸に「ピンクリボンバッジ」を着用して営業活動を行い、乳がんの早期発見、早期診断、早期治療を呼びかける「ピンクリボン運動」の啓発に努めています。



静岡サッカーミュージアム

平成16年8月に開館した当資料館は、サッカー王国静岡の歴史を後世に伝えていくため静岡県出身の歴代名選手のユニフォームやスパイクなどを多数展示しています。このほどもさらに新設スペースを設け、選手のサイン入りユニフォームを追加するなど展示品を充実させてリニューアルしました。



財団法人井上靖文学館

文豪・井上靖の文学を読み継ぐ活動に取り組む「ふるさと井上靖文学館」を設立・運営しています。また、子どもたちの「読み話し会」やコンサートなどを開催しています。



財団法人スルガ奨学財団

当社創立者岡野喜太郎翁の100歳を記念して設立され、高校在学3年間、大学在学4年間、外国人留学生の大学在学2年間、それぞれ返済の義務のない奨学金を給与しています。奨学金制度による卒業生は平成21年3月末で4,889名にのぼります。



主なインターネット支店一覧

銀行取引でマイルが貯まる全く新しいマイレージ&バンキングスタイル

ANA支店

http://www.surugabank.co.jp/ana/
フリーダイヤル/0120-029-589
(海外から 055-98-02988)
お電話承り時間
9:30~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



大好評の宝くじ付き商品をご提供

ドリームダイレクト支店

http://www.surugabank.co.jp/dream/
フリーダイヤル/0120-86-1689
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~土曜日) (祝日を除く)



OCN会員の方専用の金融サービスが充実

OCN支店

http://www.surugabank.co.jp/ocn/
フリーダイヤル/0120-005-175
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



ゆうちょ銀行でお申し込みできるスルガ銀行のローンお取引店

ゆうちょ専用支店

http://www.surugabank.co.jp/yb/
フリーダイヤル/0120-745-600
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



女性向けのバンキングサイト

ソネット支店

http://www.surugabank.co.jp/so-net/
フリーダイヤル/0120-50-2189
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~土曜日) (祝日を除く)



ローン中心のダイレクトバンキング

ダイレクトワン支店

http://www.surugabank.co.jp/directone/
フリーダイヤル/0120-60-1616
お電話承り時間
10:00~19:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



インターネットを活用した先進の金融サービスをご提供

ダイレクトバンク支店

http://www.surugabank.co.jp/directbank/
フリーダイヤル/0120-708-807
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



付加価値の高いビジネスローンサービスをご提供

イービジネスダイレクト支店

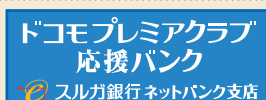
http://www.surugabank.co.jp/ebusinessdirect/
フリーダイヤル/0120-185-285
お電話承り時間
10:00~19:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



ネットライフをもっとアクティブに 各種金融サービスをご提供

ネットバンク支店

http://www.surugabank.co.jp/netbank/
フリーダイヤル/0120-55-4189
お電話承り時間
9:00~17:00 (月~金曜日) (祝日を除く)



(平成21年4月30日現在)

営業店舗網 (128か店) (平成21年4月30日現在)

●静岡県 (79か店)

- 9 E◎ 本店営業部
- 9 E◎ 沼津原町支店
- 9 E 徳倉支店
- 9 E◎ 沼津駅支店
- 9 E◎ 沼津大手町支店
- 5 沼津市役所出張所
- 8 E◎ 沼津港支店
- 9 E◎ 沼津南支店
- 8 E 沼津静浦支店
- 9 E◎ 沼津青野支店
- 9 E 沼津あしたか支店
- 9 E◎ 沼津セントラル支店
- 9 E◎ 三島支店
- 9 E◎ 三島セントラル支店
- 9 E◎ 三島西支店
- 9 E◎ 長泉支店
- 9 E ウェルディ長泉出張所
- ANA支店
- OCN支店
- ソネット支店
- ダイレクトバンク支店
- ドリームダイレクト支店
- ネットバンク支店
- マイ支店
- エスイーバンク支店
- ダイレクトワン支店
- イービジネスダイレクト支店
- タウンネットワーク支店
- ハウジングローン支店
- 9 E◎ 清水町支店
- 9 E◎ 大場支店
- 9 E◎ 伊豆長岡支店
- 9 E◎ 伊豆中央支店
- 8 E◎ 修善寺支店
- 8 E◎ 中伊豆支店
- 8 E 天城湯ヶ島支店
- 9 E◎ 熱海支店
- 9 E◎ 熱海駅支店
- 9 E◎ 伊東支店
- 9 E◎ 伊東駅支店
- 8 E◎ 下田支店
- 8 E◎ 松崎支店
- 8 E◎ 伊豆稲取支店
- 9 E◎ 御殿場駅支店
- 9 E◎ 御殿場西支店
- 9 E◎ 御殿場東支店
- 8 E◎ 裾野支店
- 9 E◎ 小山支店
- 9 E◎ 富士吉原支店
- 9 E 富士市役所前出張所
- 9 E◎ 富士支店
- 9 E◎ 富士鷹岡支店
- 8 E◎ 富士宮支店
- 8 E◎ 清水支店
- 8 E 興津支店
- 9 E◎ 清水駅支店
- 9 E◎ 清水三保支店
- 8 E 清水高橋支店
- 9 E◎ 草薙支店
- 9 E◎ 静岡支店
- 9 E◎ 静岡南支店
- 6 ◎ 静岡県庁支店
- 8 E◎ 伝馬町支店
- 9 E◎ 静岡東支店
- 8 E 静岡上土支店
- 8 E◎ 焼津支店
- 9 E◎ 岡部支店

- 9 E◎ 藤枝駅支店
- 8 E◎ 島田支店
- 9 E◎ 榛原支店
- 8 E◎ 相良支店
- 10 E◎ 金谷支店
- 9 E◎ 掛川支店
- 8 E◎ 袋井支店
- 8 E◎ 磐田支店
- 8 E 天竜支店
- 9 E◎ 浜松支店
- 8 E 浜松追分支店
- 8 E◎ 浜松北支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎鶴が台支店
- 8 E 浜見平支店
- 9 E◎ 平塚支店
- 9 E◎ 厚木支店
- 9 E◎ 厚木鳶尾支店
- 8 E◎ 相模原支店
- 8 E◎ 東林間支店
- 8 E◎ 中央林間支店
- 9 E◎ 海老名支店
- 9 E◎ 秦野支店
- 9 E◎ 小田原支店
- 9 E◎ 小田原東支店

●神奈川県 (36か店)

- 8 E◎ 横浜支店
- 6 神奈川県庁出張所
- 11 E◎ 横浜東口支店
- 11 E◎ 横浜日吉支店
- 9 E◎ 横浜戸塚支店
- 8 E◎ 横浜弥生台支店
- 8 E◎ 横浜若葉台支店
- 9 E◎ 横浜磯子支店
- 9 E◎ 横浜六ツ川支店
- 9 E◎ 横須賀支店
- 8 E◎ 横須賀武山支店
- 9 E◎ 久里浜支店
- 8 E◎ 三浦海岸支店
- 8 E◎ 鎌倉支店
- 9 E◎ 藤沢支店
- 8 E◎ 湘南ライフタウン支店
- 9 E◎ 湘南台支店
- 6 慶應義塾大学出張所
- 9 E◎ 辻堂支店
- 9 E◎ 茅ヶ崎支店

●東京都 (5か店)

- 9 E◎ 東京支店
- 6 E◎ 渋谷支店
- 6 E◎ 新宿支店
- 7 E ミッドタウン支店
- ゆうちょ専用支店

●その他 (8か店)

- 6 札幌支店
- 6 仙台支店
- 6 大宮出張所
- 6 柏出張所
- 6 ◎ 名古屋支店
- 6 大阪支店
- 6 京都支店
- 6 福岡支店

店舗のご案内

◎印は外貨両替取扱店

○印は外貨両替取扱店(外貨現金売渡のみ)

E印はATM、土曜・日曜・祝日取扱店

(1/1～1/3および5/3～5/5を除く)

〈5/3～5/5のうち日曜日にあたる日は営業〉

5はATM平日17時まで取扱店

6はATM平日18時まで取扱店

7はATM平日19時まで取扱店

8はATM平日20時まで取扱店

9はATM平日21時まで取扱店

10はATM平日22時まで取扱店

11はATM平日23時まで取扱店

自動取引機(ATM)設置状況

●店舗内設置	114か所	338台
●店舗外設置	23,077か所	24,175台
(うちセブン銀行ATM)	12,834か所	13,868台
(うちイーネットATM)	9,534か所	9,570台
(うちタウンネット ワークサービスATM)	535か所	535台
●合計	23,191か所	24,513台
	(平成21年4月30日現在)	

ローンご相談窓口

ドリームプラザ日本橋	横須賀ハウジングローンセンター
ドリームプラザ渋谷	湘南ハウジングローンセンター
ドリームプラザ新宿	平塚ハウジングローンセンター
ドリームプラザ横浜	厚木ハウジングローンセンター
ドリームプラザ札幌	中央林間ハウジングローンセンター
ドリームプラザ仙台	小田原ハウジングローンセンター
ドリームプラザ大宮	三島ハウジングローンセンター
ドリームプラザ柏	富士ハウジングローンセンター
ドリームプラザ名古屋	静岡岡ハウジングローンセンター
ドリームプラザ大阪	藤枝ハウジングローンセンター
ドリームプラザ京都	浜松ハウジングローンセンター
ドリームプラザ福岡	ダイレクトハウジングローンセンター

資産運用ご相談窓口

ドリームサロン渋谷	ドリームサロン茅ヶ崎
ドリームサロン新宿	ドリームサロン小田原
ドリームサロン日本橋	ドリームサロン厚木
ドリームサロン横浜	清水ファイナンシャルプラザ
ドリームサロン藤沢	

銀行代理店(50か店)

銀行代理業者の商号

株式会社ゆうちょ銀行

銀行代理業務の概要

ゆうちょ銀行直営店50店舗においてスルガ銀行の住宅ローン等個人ローン業務に係る契約締結の媒介

●埼玉県(6か店)

さいたま支店

川越店

熊谷店

川口店

所沢店

越谷店

●千葉県(4か店)

船橋店

習志野店

柏店

八千代店

●神奈川県(8か店)

横浜店

都筑店

青葉台店

港北店

川崎店

登戸店

藤沢店

橋本店

●東京都(13か店)

本店

京橋店

芝店

浅草店

蒲田店

品川店

渋谷店

中野店

豊島店

赤羽店

練馬店

光が丘店

立川店

●岐阜県(1か店)

岐阜店

●愛知県(3か店)

名古屋支店

中川店

豊橋店

●三重県(1か店)

四日市店

●京都府(2か店)

京都店

伏見店

●大阪府(6か店)

大阪支店

大阪東店

堺店

吹田店

枚方店

布施店

●兵庫県(4か店)

神戸店

姫路店

尼崎店

宝塚店

●奈良県(1か店)

奈良店

●和歌山県(1か店)

和歌山店

ATMネットワークのご案内

入金も出金もできるATM



ゆうちょ銀行



セブン銀行



出金ができるATM



イオン銀行

最寄りのATMの情報が検索できます。

<http://www.surugabank.co.jp/surugabank/shiten/>

緊急連絡先のご案内

キャッシュカード・通帳・印鑑を紛失された際は、直ちにお取引店または以下緊急サポートセンターへご連絡下さい。

スルガ銀行緊急サポートセンター

☎055-987-8182 24時間365日(有人受付)

同時に最寄りの警察(交番)にもお届け下さい。



詳しい内容、お問い合わせは

アクセス
センター  **0120-50-8689**
お電話 承り時間 月～金曜日(祝日を除く) 9:00～19:00

ホーム
ページ www.surugabank.co.jp



JQA-QM4469
JQA-EM1256
JQA-IM0301
アクセスセンター